

今月号のみらい通信では管理運営委員会各部署からのお知らせに加え、先月就任した新委員からのご挨拶、青い封筒募金のご案内も掲載しております。どうぞ、最後までお目通しください。

2021 年度年次総会のご報告（広報部）

年次総会にて承認された 4 名の新任委員をご紹介します。昨年からオンライン開催されている管理運営委員会の模様もご覧ください。



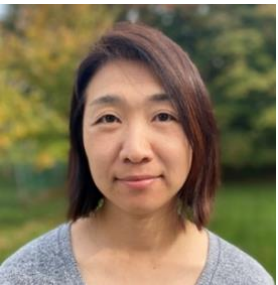
【新委員から一言ずつ】

青木 里来（教育人事部）



教育人事部でお手伝させていただく事になりました青木です。中学1年生の娘と、小学4年生の息子がおります。元来の子供好きが高じて、娘の出産後から子供と関わる仕事に携わるようになり、今は現地校の特別支援教室で仕事をしております。その関係で今回教育人事という重責を担う事になりましたが、実際は日々の雑用に追われる毎日で、日本語教育においても人様に助言できるような有様ではありません。しかしながら多文化環境での子育てを模索する保護者の一人として、子供たちが楽しみながら日本語学習を継続し、成長できる学校作りのお手伝いに少しでも貢献できたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

大島 由美子（教育人事部）



この度教育人事部でお世話になることになりました。中3の娘と年長の息子がおります。小学生の頃は日本語にも英語にも苦戦していた娘が、なんとかバイリンガルとして独り立ちしつつあるのをうれしく思う一方で、娘がこれまで続けてきた努力を思い返すと、大変な道のりであったと言わざるを得ません。現地校と並行しながら、日本語学校と家庭での学習に要する労力と時間は相当なものであり、子供たちの努力と成果は外部にもっと評価されて良いと思います。アメリカで生活する子供が、“使える日本語”を習得することは決して当たり前のことではありません。子供たちの努力が客観的に評価されるために日本語学校ができるサポートについて考えていけたらと思っています。そして子供たちが、使える日本語を習得したことに誇りをもって育ってほしいと願います。これから運営委員として努力して参ります。よろしくお願いいたします。

瀬尾 学（総務部）



10月より総務部にて学校運営のお手伝いをさせていただくことになりました瀬尾と申します。2年前にアメリカに赴任し、ボルチモアで勤務しています。日本語学校では赴任以来、現在中3と中1になる2人の息子がお世話になっております。日本語学校に入学し慣れて来始めた頃にコロナ禍でのオンライン授業となってしまう、学校の仕組みが理解できていない部分もあります。不慣れで恐縮ですが、先輩委員のご指導を仰ぎながら、日本語学校のスムーズな運営に向けて精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

松下 桂子（低学年代表）



低学年代表を務めさせていただくことになりました松下と申します。幼稚部の息子と小3の娘が在籍しております。我が家の子供たちは中国語の学校にも通っており、他の習い事との兼ね合いもあるため、常に何を優先させるのか、子供たちは何を優先したいのかを見極めるように心がけていますが、多くの選択肢の中で迷いながら過ごす毎日です。

コロナ禍でもオンライン・対面で日本語学校の授業が続けられている事を大変感謝しております。微力ながら円滑な学校運営に貢献できるよう精一杯努めさせていただきたいと思います。一年間よろしくお願いいたします。

青い封筒募金キャンペーン 2021：皆様の参加をお願いいたします！

(財務部長 野崎仁宏)

管理運営委員会の野崎と申します。日頃よりワシントン日本語学校の運営にご協力・ご理解をいただき、ありがとうございます。さて、本年も 12 月 1 日から 31 日を期間として、青い封筒募金キャンペーンを実施させていただくにあたり、このキャンペーンの背景と重要性についてご説明させていただきます。

青い封筒募金キャンペーンとは？

毎年、サンクスギビング休暇前後から年末にかけて、日本語学校の保護者と関係者の方を対象に寄付を募るキャンペーンです。皆様からいただいた寄付金は、全額がその年度の一般収入として計上され、日本語学校の様々な支出をカバーするために使われます。コロナ禍以前は、青い封筒を保護者の皆様にお配りし、登下校時にお渡しいただく形を取っていたことから、青い封筒キャンペーンと名付けられています。今年も、一人でも多くの保護者の方からの参加をお願いいたします。



昨年の実績は？

2020 年のキャンペーンでは、120 名の保護者・日本語学校関係者より、総額\$14,163 の寄付をいただきました。2019 年の実績（277 名の方より、\$15,096 の寄付）を若干下回りましたが、小切手又はオンラインのみの寄付に限られる状況の中、想定を上回る額の寄付をいただきました。皆様に心より感謝いたします。

なぜ授業料に加えて寄付を募る必要があるのか？

日本語学校の収入は主に入学金・授業料、日本政府からの補助金、保護者の皆様及び支援してくださる企業・団体からの寄付金です。寄付金を増やすことにより、授業料の上昇を抑えることができます。また、多くの保護者が参加することにより、「皆で支え、皆で頑張る日本語学校」への地域の日本人コミュニティ内での支持も高まり、支援者や関係者の方々からのますますのご貢献及び寄付金の増加につながります。他にも、本校が IRS 501(c) 上の免税非営利団体であることから寄付金が免税対象になるなど税制面の優遇措置が受けられ、また勤務先によっては、非営利団体への寄付のマッチング制度が活用できるといった側面もあります。日本語学校の財務の状況については、2021 年 4 月の特別総会及び 10 月の年次総会で発表した資料で詳しくご説明していますので、[本校ウェブサイト](#)をぜひご参照ください。

寄付の方法は？

対面授業は始まりましたが、昨年と同様、今年もオンライン又は小切手でのキャンペーンとさせていただきます。オンライン寄付の方法として、PayPal、Venmo アプリ、プレッジ方式（※）の 3 種類を用意いたします。詳細は 11 月中に E メールでご連絡しますので、そちらをご覧ください。

（※）プレッジ方式：①保護者にキャンペーン実施を通知、②参加を希望する保護者は WJLS ホームページから専用フォームを通じ、寄付額をプレッジ、③期日（1 月初旬）に自動口座引き落としにより集金。

ラッフルは実施？

来年1月にオンラインで行います。ラッフル景品は昨年度と同様、アマゾンのギフトカードなど、充実した品ぞろえとなる予定です。ご期待ください！



昨年度のラッフル景品と抽選方法（\$20以上寄付した方が対象）

- アマゾンのギフトカード \$50 x 10 枚
- スターバックスのギフトカード \$25 x 5 枚、\$10 x 2 枚
- ワシントン日本語学校トートバッグ 20 個
- Tako Grill レストラン食事券 \$50 x 2 枚
- ZEBRA Clip-on multi 4 色 + シャープペン 5 本



「皆で支え、皆で頑張る日本語学校」のため、皆様の温かいご支援をお願いいたします。ご質問やご提案がありましたら、管理運営委員会（uneiiinkai@wjls.org）までお寄せください。

カレッジファンディング講演会のお知らせ（広報部）



9月の大学進学準備講演会でもご紹介したように、高騰が続くアメリカの大学資金を準備するには長期にわたる計画が必要です。シニアイヤーの春になってから難しい選択を迫られることなく、学業面でも経済的にもお子さんにとって最適な進学先に落ち着けるよう、まずは基礎的な知識を身に付けましょう。講師にカリフォルニア州在住のCPA/PFSの岩崎淳子氏をお迎えして、複雑なカレッジファンディングの仕組みを紐解いていきます。

1月29日（土）午後6時～7時頃

詳しい Zoom ミーティング情報は数日前にメールでお知らせします。皆様のご参加をお待ちしております。ご質問、ご意見等は広報部（koho@wjls.org）までお寄せください。

俳句・短歌クラブ後期の活動再開、部員募集中（総務部）

俳句・短歌クラブでは、今月よりオンラインでの活動を再開します。毎月午後5時15分から一時間程度活動しています。クラブの詳細は、本校ウェブサイトの課外活動、クラブ活動にてご確認ください。クラブで作った作品は、日本全国の大会に応募しています。みなさんも一緒にチャレンジしませんか。初心者も大歓迎です。

<https://www.wjls.org/after-school-activity/club-activity/haiku-tanka/>





米国ヤマト運輸

日本へご帰国？ クロネコヤマトの選べる3つの引越プラン



ご家族でお引越は任せてらくらく！

荷造りから荷解きまで
全て任せてらくらく、
ママもご機嫌！

これで皆で
遊びに行けるよ♪

不要家財引取りや
簡易お掃除など
豊富なオプション
サービスも助かるわ～



引越 らくらく 海外パック

資材のご提供、荷造り、輸送まで全て含まれているサービスです。
お客様とお打ち合わせの上、原則取り決めたお時間帯で作業致します。
お引越の際には日本語が話せるスタッフがお伺い致します。
急なご要望にも日本語で対応いたします。
お引越後のお掃除、譲渡家具の配送も承ります。
トラッキングでお荷物の輸送状況を確認できます。
日本以外の世界中へのお引越についてもご相談ください。

お荷物の少ない方や、留学後の帰国に最適！

学生、個人、お荷物の少ない方に最適！
自分で梱包の格安引越プラン

- ◎箱やテープなどの梱包資材は弊社にてご用意致します。
- ◎荷造り・書類作成・日本での荷解きをご自身でお願いします。
- ◎手配の打ち合わせは日本語でサポート致します。
- ◎お荷物量に応じて4コースからお選び頂けます。
箱の組み合わせは自由です！
- ◎所要日数はお荷物引取り後、「単身プランSea」は、50～60日程。
「単身プランAir」は、7～10日程。
- ※どちらのプランもお客様が日本に到着後の配達となります。



単身プランSea



すぐに必要ではない
お荷物は船便で割安に



単身プランAir



必要なものを
最短の所要日数でお届け



米国ヤマト運輸 ワシントンDC支店
113 Executive Dr. Suite118, Sterling, VA 20166
Email : wasoperat@yamatoamerica.com
TEL : (703)-435-4377



日本語でお気軽に！



各サービスの詳細はウェブサイトでご覧いただけます。

www.yamatoamerica.com

Facebook での更新再開



ワシントン日本語学校のFacebookページをご存じですか？先月からFacebookページの更新を再開しました。ワシントン日本語学校内部・外部へ向けた有益な情報を告知していく予定です。ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/WJLSofficial>

委員長からの報告

10月9日は好天に恵まれ、2年ぶりの運動会がSR校のターフフィールドで開催されました。コロナ禍の制約の中、規模を縮小して練習無しのぶっつけ本番でしたが、先生・生徒が赤組・白組の勝利に向けて一丸となる従来の日本語学校の素晴らしい運動会となりました。また運動会の成功に向けて前日準備や当日の運営に携わっていただいた学校関係者、保護者の皆様にも改めましてお礼申し上げます。

さて10月に開催された年次総会で承認をいただいた4名の新運営委員を加え、11月の月例運営委員会では来年度の日本語学校授業体制について話し合いが行われました。9月よりオンライン授業から二部制対面授業へと移行し、今後一部制対面授業を実現するために解決しなければならない学校運営上の様々な課題点について話し合いが行われました。今後、教職員、保護者の皆様のご意見をお聞きしながら来年度の授業体制の決定に向けて引き続き運営委員会で協議を続けて参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします！

アマゾン・スマイルをご利用ください

[アマゾン・スマイル](#)をご利用いただくと、アマゾンでお買い物をするたびに、購入金額の0.5%が自動的にアマゾン社から当校へ寄付されます。保護者の皆様にはご負担がない形で寄付ができる仕組みです。オンラインショッピングの際にはぜひアマゾン・スマイルをご利用ください。



寄付にご協力ください！

Donate



ワシントン日本語学校では随時オンラインで寄付を募っております。ご協力いただける方は、本校ウェブサイトの[「寄付概要」ページ](#)にある左の画像をクリックしてください。

委員長：	渡辺政志
副委員長：	小野龍生
総務部：	辻川扶紀（部長）・ジャコブソン彩子・瀬尾学・竹村聡子・邊田寿俊
財務部：	野崎仁宏（部長）・牛嶋 崇
教育人事部：	ミトリック理香（部長）・青木里来・大島由美子・善治聡人・マッキソック美穂
広報部：	小寺友美（部長）・河野真弓
学年代表：	松下桂子（低学年代表）・バーラット和子（中学年代表）・片田順子（高学年代表）